

眠気の場所 動き 回る男二人

長細い陸地の真ん中。

駅からたくさんのコンビニを経て海の方へ行った場所に

眠気の場所があった。

ネコのタマキさんは

その場所へ行って半世紀眠り続けた。

その間にいろいろと事は起こったのだが

素知らぬふりで。

タマキさんが眠るその場所の近くでは

細い路地裏と

表通りで

二人の男がやけにせわしなく動いていた。

スマホを片手に。

タマキさんは半世紀眠ったあと

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます

した。